

「働き方改革」に係る取組

－「働きやすさ」と「働きがい」の両立を求めて－

本校では、生徒の健やかな成長のために、教職員が心身ともに健康でウェルビーイングな生活を送ることができるよう、そして生徒はもちろんのこと学校全体、家庭・地域も含めたウェルビーイングの機運が高まるような「働き方改革」をめざしてまいります。

【教師のウェルビーイングとは】（出典：文部科学省「教育振興基本計画」）

- 職場の心理的安全性
- 良好な労働環境
- 保護者や地域との信頼関係
- 生徒の成長実感

1 全教職員が気持ちよく教育に取り組むことができる雰囲気醸成

→ 教職員相互のコミュニケーション、チーム力・協働意識の向上

→ 相互の協力により休暇等が取得しやすい雰囲気醸成

2 「働きやすさ」を求めて

→ 教育課程や時程等の工夫・改善

→ 対応時間の設定（電話対応時間など）

→ ICTの活用による業務精選

※ 連絡ボード、欠席連絡や保護者配付物のデジタル化

→ ゆとりある働き方（教職員の総勤務時間の縮減）をめざした取組

3 「働きがい」を求めて

→ 生徒の「生きる力（学力・豊かな心・体力）」の育成を求めて

→ 生徒一人ひとりの居場所のある学校づくり

→ 生徒・保護者・地域にとって「魅力ある学校づくり」をめざし